

厚生文教委員会報告書

平成29年5月16日

備前市議会議長 鵜川晃匠 殿

委員長 掛谷 繁

平成29年5月16日に委員会を開催し、次のとおり議決したので議事録を添えて報告する。

記

案	件	審査結果	少数意見
報告第2号	専決処分（専決第11号 備前市税条例の一部を改正する条例）の承認を求めることについて	承認	なし
報告第3号	専決処分（専決第12号 備前市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）の承認を求めることについて	承認	なし

厚生文教委員会記録

招集日時	平成29年5月16日（火）	本会議休憩中	
開議・閉議	午前10時07分	開会 ～ 午前10時18分 閉会	
場所・形態	委員会室A・B	会期中(第2回臨時会)の開催	
出席委員	委員長 委員	掛谷 繁 橋本逸夫 立川 茂 星野和也	副委員長 山本 成 田口健作 西上徳一
欠席委員		なし	
遅参委員		なし	
早退委員		なし	
列席者等		なし	
	委員外議員	なし	
	紹介議員	なし	
	参考人	なし	
説明員	市民生活部長	今脇誠司	税務課長 竹林幸作
傍聴者	議員	なし	
	報道関係	あり	
	一般傍聴	なし	
審査記録	次のとおり		

午前10時07分 開会

○掛谷委員長 ただいまの出席は7名です。定足数に達しておりますので、これより厚生文教委員会を開会します。

このたび御出席されております今脇市民生活部長、竹林税務課長については、それぞれ異動されており、御紹介をいただくところではありますが、次期定例会期中の委員会において改めて担当説明員の紹介をしていただくことにしたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、早速ですが、先ほど本会議で付託された議案2件の審査を行います。

***** 報告第2号の審査 *****

報告第2号専決処分（専決第11号備前市税条例の一部を改正する条例）の承認を求めることについての審査を行います。

質疑を希望される方の発言を許可します。

○田口委員 簡単にどういうことか、改めて説明願いたい。

○竹林税務課長 今回の備前市税条例の改正ですが、主な改正点としては、細部説明にもございますが、第61条の2項にあります、いわゆるわがまち特例で児童福祉施設の3件について追加が行われています。

わがまち特例について、附則第10条の2において、保育施設及び市民公開緑地の設置に関する規定を追加しています。

軽自動車税についてですが、附則第16条第3項で、いわゆるグリーン化特例、環境への負荷が少ない自動車に対する経過措置を追加しています。主な改正点としては、その2点が大きなものになると思います。

○掛谷委員長 ほかにはありますか。

○立川委員 この特例、いわゆるわがまち特例ということですが、今回、減税として捉えられるが、減税額の見込み等々は試算をされていますか。

○竹林税務課長 今、備前市においては、該当する事例が、恐らく出てくると思われるのが、附則第10の2に規定しています企業指導型保育、この件について、恐らく設置が見込まれているということを聞いていますので、この1件について、申請が出れば適用していきたいと考えていますが、影響額については、今のところ不明です。

○立川委員 軽自動車税が延長されましたが、減税対象となる金額はわかりますか。

○竹林税務課長 軽自動車税のグリーン化特例については、現在も実施されていますが、29年度の実績、今回4月、5月に税額を通知させていただいている件については、190万円余りの軽減額となっています。30年度については、これがある程度基準が変更になった上で延長されているという状況であります。

○立川委員 このわがまち特例を見させてもらったわけですが、備前市はどのように地域特性を、どこに求めるのか、その方向性等々あれば。例えば心身障害者を雇用する税額の控除があっ

たりするわけですが、どこに地域特性を求めるのでしょうか。方向性だけ、わかっている範囲で教えてください。

○竹林税務課長 現在、個々いろいろとわがまち特例、順次追加していますが、備前市においては、一般的な国で定める参酌率で軽減をさせていただいており、今のところ異なった率は設定していない状況であります。申請が出てきた段階でこの率で適用していければと考えています。

○立川委員 そうではなくて、税務課として備前市はどのように地域特性というのを捉えているか、その方向性をお尋ねしたい。

○今脇市民生活部長 わがまち特例においては、先ほど言いましたように保育事業関係、それから市民公開緑地、それから先ほど言われていたように貧困関係とかあると思いますが、その中で、税務課サイドからというところがちょっと難しいところかなと思うわけですが、今、課長が言いましたのは、備前市の中では国のものに準じて行きますと、設定範囲内ではなくて国の参酌率で行くというところまでだったと思うわけですが、備前市としては、これからのまちづくりも含めて、そういう保育事業、それから弱者の事業、そういうものを見ながら、担当部署と協議しながら考えていきたいと思っています。今さっき言いましたように、順次追加をしていくという形をとっていますので、それぞれの事業が進んでいく中で、それをどのように取り入れて、参酌率については国基準で行こうという方向性は持っていますが、どんどんそういうのを、事業が進んで行けば対象として取り上げていきたいと思っておりますので、各担当部署、福祉関係が多いと思いますが、そういうところと協議はしてまいりたいと思っています。

○立川委員 おっしゃるとおり、全国一律の、これ、特例措置ではないわけですよね。地方が特例措置の内容を条例で定めると。だから地方色が出せる仕組みだと思いますので、例えば再生エネルギーに力を入れるとか、そういった方向性をとっていただいて、何とか皆さんの利益になるように御検討いただきたいと思っております。よろしく申し上げます。答弁はいいです。

○掛谷委員長 ほかに。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑を終了してよろしいか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、質疑を終結します。

これより報告第2号を採決します。

本案は承認することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、報告第2号を承認することに決しました。

以上で報告第2号の審査を終わります。

***** 報告第3号の審査 *****

報告第3号専決処分（専決第12号備前市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）の承認

を求めることについて審査を行います。

質疑を希望される方の発言を許可します。

○立川委員 この減税の対象拡大が予測されるわけですが、どの程度の予測、見込み、減収額、人数、ともにつかんでおられましたら教えていただきたい。

○竹林税務課長 こちらの軽減措置についての影響額ですが、具体的な数字は、やはり29年度の賦課作業を行わないと不明ですが、28年度については、5割軽減受けている世帯が国保対象世帯の約15%、それから2割軽減対象の世帯は約10%程度該当があります。ですので、この分が幾分か割合はふえてくると考えています。

○立川委員 昨年度実績でお聞かせいただいたが、見込み、予測は立てているのかいないのか。

○竹林税務課長 具体的な金額は、今のところ見込みは立てていません。

○立川委員 大切な税金になりますので、しっかりその辺、数字も教えていただけたらと思いますので、よろしくお願いします。

○掛谷委員長 ほかに。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

質疑を終了してよろしいか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、質疑を終結します。

これより報告第3号を採決します。

本案は承認することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認めます。よって、報告第3号は承認することに決しました。

以上で報告第3号の審査を終わります。

以上で本臨時会に付託された議案の審査は全て終了しました。

これをもちまして厚生文教委員会を閉会します。

御苦労さまでした。

午前10時18分 閉会